

\*\*2022年 7月改訂(第3版)  
\* 2017年10月改訂(第2版)

医療機器承認番号 22200BZX00763000

器51 医療用嘴管及び体液誘導管  
管理医療機器 換気用補強型気管切開チューブ 35404040

## ラセン入気管切開チューブ (気管切開NEO 延長管)

再使用禁止

### 【警告】

#### 1. 併用医療機器

1) 本品を介して高濃度酸素を投与している場合は、本品の使用部位近傍でレーザーメスや電気メスを原則として使用しないこと。[酸素中では突然発火したり、発火による気道熱傷等のおそれや有毒ガス発生の可能性がある]

#### 2. 使用方法

1) 本品を呼吸器回路等と接続する場合は、乾いた状態で確実に接続されていること（リーク、閉塞、接続が緩いなどの問題がないこと等）を確認すること。[接続が不完全な場合は、換気障害等を引き起こすおそれがある]（詳細は【使用上の注意】1. 重要な基本的注意の1)を参照すること）

### 【禁忌・禁止】

#### 1. 使用方法

1) 再使用禁止

#### 2. 併用医療機器

\*\*1) 本品はMR Unsafeであり、MR検査は禁忌とする。[本品は、金属製の部品を使用している]（詳細は【使用上の注意】2. 相互作用の1)を参照のこと）

### 【形状・構造及び原理等】

- 本品は、ラセン入気管切開チューブ（気管切開NEO 固定式/承認番号：22200BZX00763000）専用の延長管である。
- キンク防止を目的として、チューブ壁内にはステンレス製のラセンが入っている。

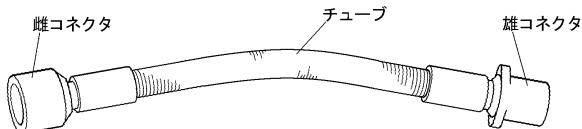


図1. 外観図

#### <表1. 主要寸法>

チューブ 内径 (mm)	全長 (mm)	死腔 (mL)	コネクタサイズ*
5.5	170	8.8	15F-15M

#### <材質>

各部の名称	原 材 料
チューブ	シリコンゴム及びステンレス
雄コネクタ、雌コネクタ	ポリプロピレン

本品はラテックスフリーである。

#### <原理>

気管切開術後に作製された人工開口部より気管内に挿入された、チューブ状の気管切開NEO 固定式に接続することで、回路等との接続を延長する。

### 【使用目的又は効果】

切開創より気管内に挿管し、気道確保の目的に使用される気管内用のチューブと呼吸器回路等との延長を目的として使用する。

### 【使用方法等】

#### 1. 操作方法

本品はディスプレイ製品であり、一回限りの使用のみで再使用できない。

#### 2. 使用方法等に関連する使用上の注意

1) 本品と気管切開NEO 固定式を接続する際は、図2を参照し、気管切開NEO 固定式のコネクタに雌コネクタを接続する。

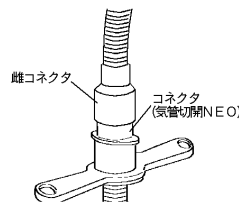


図2. 気管切開NEO 固定式との接続方法

### 【使用上の注意】

#### 1. 重要な基本的注意

1) 使用中は呼吸回路等との接続状態を常に確認すること。[再接続、体位変換、激しい咳嗽等により、接続部が外れることがある]

#### 2. 相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

##### \* 1) 併用禁忌(併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置 (MRI)	MRI装置による検査は行わないこと。	金属部品の発熱、検査画像に乱れ(アーチファクト)が発生する。

##### \* 2) 併用注意(併用に注意すること)

・本品を介して高濃度酸素を投与している場合は、本品の使用部位付近でレーザー治療器(レーザーメス)や電気手術器(電気メス)を原則として使用しないこと。[酸素中でレーザー治療器や電気手術器を使用すると、突然発火したり、発火により気道熱傷等のおそれや有毒ガス発生のおそれがある]

##### \* 3. 不具合・有害事象

本品の使用に際し、以下のような不具合・有害事象が生じる可能性がある。

#### 1) 重大な不具合

・キンクによるチューブ閉塞

#### 2) 重大な有害事象

・換気不全

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管方法

水濡れに注意し、高温、多湿な場所及び直射日光を避けて、清潔な状態で保管すること。

#### 2. 有効期間

使用期限は製品ラベルに記載。[自己認証(当社データ)による]

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 富士システムズ株式会社  
TEL 03-5689-1927